

後期基本計画指標一覧

目標値100%以上達成
目標値80%以上達成

基本構想		後期基本計画の指標一覧															
政策	基本施策	施策	指標名	現状値(H26)	H27	H28		H29		H30		H31		目標値(H32)	出展	算式・説明	
						値	達成度	値	達成度	値	達成度	値	達成度				
1	未来を担う子どもの育成	子育て支援の充実	未就園児親子交流の場参加率	44.0%	41.8	目標値	48.0	109.6%	56.0	87.9%	64.0	76.6%	72.0	80.0%	教育委員会調べ	町が開催する未就園児(こども園・保育所等に通園していない0-2歳児)親子交流の場に参加した乳幼児の割合を示します。未就園児親子が選んだり、悩みを抱いたりできる場を提供します。また、強制的な参加を求めることはできませんが、参加しやすい時間設定などに配慮することにより、目標値を80%に設定しています。	
						実績値	52.6	—	49.2	—	49.0	—	99.0				
			子育て相談先の有る人の割合	91.0%	—	目標値	93.0	—	95.0	—	97.0	—	99.0	100.0%	教育委員会調べ	家庭内、友人、先生のほか、子育てサロナーなど子育て家庭における悩みを相談できる環境を整えます。なお、現状値については、就学前・小学生家庭を対象としたアンケート調査結果より算出した数値になりますが、目標値については中学生家庭を含めています。	
						実績値	—	—	—	—	—	—	—				
	子育て講座のべ参加者数	32人	55	目標値	65	90.8%	75	157.3%	85	136.5%	95	100人	教育委員会調べ	町が開催する子育て講座への参加者数を示しています。子育て家庭を家族生家庭までと定義しており、就学前・小中高年生家庭における不安や悩みを相談できる、どなたでも参加できる環境を整えています。			
				実績値	59	—	118	—	116	—	—						
	2	学校教育の充実	家で1日当たり30分以上読書する児童の割合	36.4%	22.9	目標値	50.0	103.4%	55.0	62.5%	60.0	151.5%	65.0	70.0%	全国学力・学習状況調査	子どもたちが、家庭において読書をし、学習をしたりするなど、自主・自発的に行動するよう学校教育を充実します。各学校においては、図書室で読書をする時間を設けるなど、子どもたちの読書習慣が定着し、取り組みを進めていきます。目標値は、全国平均値を加味して設定しています。	
						実績値	51.7	—	34.4	—	90.9	—	—				
			家で1日当たり30分以上読書する生徒の割合	40.4%	8.3	目標値	30.0	55.7%	35.0	47.7%	40.0	83.5%	45.0	50.0%	全国学力・学習状況調査		
						実績値	16.7	—	16.7	—	33.4	—	—				
	家で計画を立てて勉強をしている児童の割合	27.3%	34.3	目標値	35.0	68.9%	40.0	60.3%	45.0	40.4%	50.0	55.0%	全国学力・学習状況調査				
				実績値	24.1	—	24.1	—	18.2	—	—						
家で計画を立てて勉強をしている生徒の割合	19.2%	13.9	目標値	30.0	48.7%	35.0	38.0%	40.0	75.8%	45.0	60.0%	全国学力・学習状況調査					
			実績値	14.6	—	13.3	—	30.3	—	—							
3	地域ぐるみでの健全育成	「親net」実施回数	2回	2	目標値	2	0.0%	3	33.3%	4	25.0%	5	5回	教育委員会調べ	「親net」とは、青少年指導委員会が子どもをもつ親同士の交流や情報交換を促進するために実施している活動のことであり、年間開催回数を増加し、親同士の交流を深めることにより、子育て家庭の悩みなどを相談できる環境を整えます。		
					実績値	0	—	1	—	1	—	—					
		「(仮)青少年健全育成町民の集い」参加人数	0人	0	目標値	0	—	150	0.0%	200	31.0%	250	250人	教育委員会調べ	家庭・地域・学校と連携しながら地域の青少年を地域で守り育てる気運を醸成するため、開催します。現状は開催できていませんが、今後開催していく予定です。		
					実績値	0	—	0	—	62	—	—					
青少年問題協議会の再編(加盟団体数)	12団体	12	目標値	12	—	13	92.3%	14	85.7%	15	15団体	教育委員会調べ	現在、12団体をもって青少年問題協議会を組織していますが、町内では個別に青少年の健全育成を視野に入れた活動をしている団体があるため、組織を再編するなど、充実していきます。現在加盟している団体は、主任児童委員、青少年指導員、人材確保委員、吉野警察署、吉野高校、区長連合会、吉野警察少年補導員協会、連合PTA、吉野中学校長、吉野小学校長、吉野北小学校長、保護司会です。				
			実績値	12	—	12	—	12	—	—							
2	学びあひ生きがいがもてる地域社会の構築	公民館サークル活動団体数	13団体	15	目標値	15	106.7%	15	106.7%	15	93.3%	15	15団体	教育委員会調べ	吉野町中央公民館で活動する団体や年間べ利用者数を指標設定しています。中央公民館を町の主要な社会教育・生涯学習拠点として位置付けており、中央公民館での活動団体や利用者数が増加することにより、各地域にその活動や気運が広がることを想定しています。		
					実績値	16	—	16	—	14	—	—					
		中央公民館のべ利用者数	17,173人	17,208	目標値	18,000	106.2%	18,500	111.8%	19,000	70.9%	19,500	20,000人	教育委員会調べ			
					実績値	19,124	—	20,675	—	13,479	—	—					
		中央公民館耐震化工事進捗率	44.0%	44.0	目標値	44.0	100.0%	44.0	100.0%	44.0	204.5%	100.0	100.0%	教育委員会調べ		中央公民館の耐震工のうち、耐震化工事が完了した面積の割合を指標設定しています。町民が活動拠点として、安心して利用いただくために計画的に維持、補修を行うとしています。	
					実績値	44.0	—	44.0	—	90.0	—	—					
	文化祭出席者数	707人	715	目標値	720	98.8%	740	73.1%	760	64.5%	780	800人	教育委員会調べ	社会教育の一環として、文化活動を推進しているため、毎年開催している町民文化祭への出席者数を指標設定しています。中央公民館での活動を通じて、文化活動を行う方が増加していくことを想定しています。			
				実績値	711	—	541	—	490	—	—						
	2	社会体育と生涯スポーツの推進	運動公園利用者数	88,760人	100,016	目標値	89,100	100.7%	89,400	96.9%	89,600	93.2%	89,800	90,000人	教育委員会調べ	総合型スポーツ施設である吉野運動公園の利用者数を指標設定しています。町民の体力維持・向上のため、運動公園の利用者数を把握することにより、町民の社会体育やスポーツへの参加意欲を計ります。	
						実績値	89,691	—	86,599	—	83,484	—	—				
			スポーツ教室参加者数	900人	850	目標値	800	119.1%	850	111.8%	900	170.6%	950	1,000人	教育委員会調べ	町民の誰もが安全に楽しくスポーツに親しめるようスポーツ教室を拡充していきます。吉野町体力向上委員会が企画したスポーツ教室を開催し、その参加者数を指標設定しています。	
						実績値	953	—	950	—	1,535	—	—				
ウォーキング参加者数	2,357人	2,122	目標値	2,300	82.2%	2,400	70.1%	2,500	48.4%	2,600	3,000人	教育委員会調べ	スポーツ推進委員の協力により、各地域でウォーキング活動を行っています。誰もが気軽に参加できる健康づくりの取り組みがあることから、ウォーキング参加者数を指標設定しています。				
			実績値	1,890	—	1,683	—	1,211	—	—							
3	世界遺産・歴史文化の保全と活用	歴史文化保存団体数	3団体	3	目標値	3	100.0%	3	100.0%	3	100.0%	4	4団体	教育委員会調べ	本町の歴史・文化を次世代に引き継ぐためには、歴史文化保存団体を変換していく必要があることから、町が補助を行っている無形文化財保存団体数を指標設定しています。		
					実績値	3	—	3	—	3	—	—					
		吉野歴史資料館の利用者数	1,773人	3,438	目標値	3,500	103.6%	3,500	107.2%	3,500	117.5%	4,000	3,000人	教育委員会調べ	町長が、郷土の歴史や文化を学習し、理解を深めることができるよう吉野歴史資料館の展示や講演会を開催します。よって、町民の歴史への気運の醸成度合いを計る指標として、資料館の利用者数、講演会等の開催回数・参加者数を設定しています。		
					実績値	3,625	—	3,751	—	4,111	—	—					
吉野歴史資料館の講演会等の開催回数(参加者数)	60回(1,600人)	48(1,431)	目標値	50(1,500)	139.3%	64(1,600)	139.3%	70(1,800)	135.7%	75(1,900)	80回(2,000人)	教育委員会調べ					
			実績値	64(2,089)	—	57(2,225)	—	51(2,444)	—	—							
4	人権が尊重されるまちづくり	差別をなくす町民集会参加者数	350人	320	目標値	300	100.0%	320	96.9%	350	109.4%	330	350人	教育委員会調べ	町民の人権に対する気運の醸成度合いを計る指標として、町が主催する「差別をなくす町民集会参加者数」、「人権教育さわやかセミナー参加者数」を設定しています。		
					実績値	300	—	310	—	350	—	—					
		人権教育さわやかセミナー参加者数	320人	302	目標値	300	95.3%	300	41.0%	300	0.0%	300	350人	教育委員会調べ			
					実績値	286	—	123	—	0	—	—					
1	健康づくり事業の充実	大腸・胃・肺がん検診受診率	大腸 17.3%	17.5	目標値	21.0	81.9%	21.3	84.5%	21.6	76.4%	22.0	共通 50%	市町村がん検診結果報告	町民の健康に対する気運の醸成度合いを計ること、早期発見・早期治療を目指す、各種がん検診受診率を指標設定しています。検診の重要性を周知するとともに、検診機を多くもつてような手段を検討し、国の目標値である50%の受診率を目指すこととしています。		
					実績値	17.2	—	18.0	—	16.5	—	—					
					胃 8.9%	9.3	目標値	11.5	76.5%	11.8	76.3%	12.1				74.4%	12.4
							実績値	8.8	—	9.0	—	9.0				—	—
肺 12.6%	12.6	目標値	14.0	107.1%	14.5	89.7%	15.0	88.7%	15.5								
		実績値	15.0	—	13.0	—	13.3	—	—								

基本構想		中期基本計画の指標一覧													目録値(H32)	出展	算式・説明	
政策	基本施策	施策	指標名	現状値(H26)	H27	目録値	H28		H29		H30		H31					
							値	達成度	値	達成度	値	達成度	値	達成度				
3	生き生きと暮らせる健康のまちづくり	健康寿命の向上	県内の健康寿命の順位	男性 20位	-	目録値 23位	-	20位	-	17位	-	13位	共通 10位以内	奈良県健康づくり推進課公表値 65歳からの健康寿命	町民の健康寿命をいける指標として、健康寿命の順位を設定しています。町民の健康づくりへの意識を高め、町民が主体的に取り組めるよう各種講座を開催し、健康増進計画・食育推進計画を確立することにより、県内10位以内の目標値を目指します。			
			県内の健康寿命の順位	女性 24位	-	目録値 21位	-	18位	-	15位	-	12位						
			健康づくり・介護予防サポーター数	53人	44	目録値 25	132.0%	45	80.0%	45	51.1%	50						
		高齢者等の生きがい健康づくりの推進	サロン開設数	34カ所	34	目録値 36	83.3%	37	89.2%	38	84.2%	39				40カ所	長寿福祉課調べ	高齢者等が活動する機会の提供状況と実際に活動しているかどうかを指標として、高齢者等の生きがい対策として実施するサロンの開設数と参加登録者数を設定しています。
			サロン参加登録者数	646人	646	目録値 669	126.9%	692	91.2%	715	83.8%	738				760人	長寿福祉課調べ	高齢者等が活動する機会の提供状況と実際に活動しているかどうかを指標として、高齢者等の生きがい対策として実施するサロンの開設数と参加登録者数を設定しています。
			老人クラブ加入率	47.6%	44.4	目録値 45.5	89.7%	46.6	75.8%	47.7	71.1%	48.9				50.1%	長寿福祉課調べ	高齢者が生きがい創造や社会貢献などの活動への参加度を指標として、生きがいや健康づくりの場となる老人クラブの加入率を設定しています。ただし、老人クラブとは別で活動している方も多く、本施策ではこの指標を設定しています。
	地域医療の充実	地域医療の充実・満足度	107人	119	目録値 125	92.8%	131	99.2%	138	87.7%	144	150人	長寿福祉課調べ	高齢者が自身の知識や経験を活かした活動への参加度を指標として、自らの生きがいづくりや社会参加を希望する高齢者の就業の場を提供するシルバー人材センター会員数を設定しています。				
			17.6%	-	目録値 -	-	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0%	吉野町民意調査結果	町民が安心して暮らすことができるよう地域医療のさらなる充実を進めています。町民が生活実感として感じた充実・満足度を指標として、施策の進捗を計ります。地域医療については、平成28年度に「南東総合医療センター」が開院することから、医療環境が改善されることを見込み、目標値を50%に設定しています。				
			22.5%	22.5	目録値 24.3	83.1%	25.5	83.9%	26.1	88.5%	26.7	27.3%	長寿福祉課調べ (第6期介護保険事業計画)	町民が健康に生き生きと暮らせているかを指標として、65歳以上の高齢者で介護保険の要介護・要支援認定を受けている人の割合を設定しています。第6期介護保険事業計画の策定時に10年度を基準年、介護予防事業を推進することにより、抑制した場合は目標値として設定しています。				
	4	みんなが支えあう福祉のまちづくり	高齢者福祉の充実	介護予防教室参加者数	600人	731	目録値 620	108.9%	680	72.2%	690	74.2%	700	700人	長寿福祉課調べ	町民が介護を必要とせず、元気に暮らし続けられるよう、町では介護予防教室を開催しています。町民の気運の高まりをいける指標として、介護予防教室参加者数を設定しています。また、介護予防教室などの取り組みの効果を計るため、要介護・要支援認定率を指標設定しています。		
				相談の件数	150件	92	目録値 160	100.6%	170	125.3%	180	128.9%	190	200件	長寿福祉課調べ	町では、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう総合相談窓口を設置し、さまざまな課題解決などに取り組んでいます。相談件数に比例して、問題が解決できていると想定し、目標値を設定しています。		
				ホームヘルプサービス利用者数	1,774人	1,774	目録値 1,915	79.1%	2,068	63.7%	2,233	63.5%	2,411	2,602人	長寿福祉課調べ (吉野町第4期障害福祉計画)	町民が健康に生き生きと暮らせているかを指標として、65歳以上の高齢者で介護保険の要介護・要支援認定を受けている人の割合を設定しています。第6期介護保険事業計画の策定時に10年度を基準年、介護予防事業を推進することにより、抑制した場合は目標値として設定しています。		
障がい者福祉の充実			デイサービス利用日数	119日	119	目録値 147	77.6%	147	55.8%	164	54.9%	164	164日	長寿福祉課調べ (吉野町第4期障害福祉計画)	対象者に対しての各種サービスを指標として設定し、吉野町第4期障害福祉計画に基づき、増加する障がい者数に対してサービス供給量を確保するため、いずれの指標も増加の目標値を設定しています。			
			ショートステイ利用日数	361日	349	目録値 384	58.1%	419	74.0%	454	97.4%	489	528日	長寿福祉課調べ (吉野町第4期障害福祉計画)	障がいのある方やその家族が交流会の中で情報交換や相談できる関係をつくることにより、生活の充実や生活リズムを整えることから、障がい者交流会参加者数を指標設定しています。			
			障がい者交流会参加者数	64人	74	目録値 82	86.6%	87	39.1%	92	33.7%	97	100人	長寿福祉課調べ (吉野町第4期障害福祉計画)	障がいのある方やその家族が交流会の中で情報交換や相談できる関係をつくることにより、生活の充実や生活リズムを整えることから、障がい者交流会参加者数を指標設定しています。			
地域福祉活動の充実		サロン開設数	34カ所	34	目録値 36	83.3%	37	89.2%	38	84.2%	39	40カ所	長寿福祉課調べ	高齢者等が活動する機会の提供状況と実際に活動しているかを指標として、高齢者等の生きがい対策として実施するサロンの開設数と参加登録者数を設定しています。				
			サロン参加登録者数	646人	646	目録値 685	123.9%	700	90.1%	720	83.2%	740	760人	長寿福祉課調べ	高齢者等が活動する機会の提供状況と実際に活動しているかを指標として、高齢者等の生きがい対策として実施するサロンの開設数と参加登録者数を設定しています。			
			ボランティア団体・会員数	15団体 243人	14 242	目録値 15 250	86.7% 94.4%	17 270	94.1% 128.5%	18 280	72.2% 107.5%	19 290	20団体 300人	長寿福祉課調べ	地域福祉活動におけるボランティアの役割は重要になっており、ボランティアに関する気運を高め、団体・会員数を確保していくことが必要であることから、ボランティア団体・会員数を指標設定しています。			
社会保障制度の円滑な運営		国民健康保険税の収納率	89.0%	89.3	目録値 89.8	100.2%	90.4	99.4%	90.9	100.6%	91.5	92.0%	町民課調べ	国民健康保険制度の周知や相談業務を充実し、制度の理解を深めることにより、収納率の向上を目指します。収納率を向上させることにより、公平で安定した保険財政を構築します。数値は、現年分・滞納分を合わせた収納率です。				
		特定健康診査受診率	34.0%	34.2	目録値 40.0	87.0%	45.0	66.7%	50.0	61.0%	55.0	60.0%	町民課調べ	町民の健康に対する意識の高揚を図るなど、医療費適正化に向けた取り組みを推進した成果を計る指標として、町民一人あたり医療費を設定しています。目標値は、医療費適正化の取り組みを進め、過去10年間の医療費の伸び率(105%)を抑制した場合は目標値として設定しています。				
		町民一人あたり医療費	322,977円/年	328,263	目録値 339,916	101.2%	348,924	106.1%	358,171	103.5%	367,662	370,611円/年	町民課調べ	町民の健康に対する意識の高揚を図るなど、医療費適正化に向けた取り組みを推進した成果を計る指標として、町民一人あたり医療費を設定しています。目標値は、医療費適正化の取り組みを進め、過去10年間の医療費の伸び率(105%)を抑制した場合は目標値として設定しています。				
1	自然環境の保全・保護	自然環境の保全活動数	5回	5	目録値 5	100.0%	5	100.0%	5	100.0%	5	5回	5回	生活環境課調べ	自然環境の保全保護に向けた取り組みとして、自然環境の保全活動を指標設定しています。現状値は、環境衛生子、河川美化事業、吉野川マナーアップキャンペーン、クレーンアップならキャンペーンの5回とし、今後も継続して活動することを目指しています。			
		水浴場の水質検査の結果	水質A	水質A	目録値 水質A	100.0%	水質A	100.0%	水質A	100.0%	水質A	水質A	水質A	生活環境課調べ	定期的な河川・トロールなどを実施し、河川美化及び水質汚濁防止の早期発見を通じて、水浴場の水質を維持していくことを目標として、指標設定しています。水質は、ふん便回収機設置により測定しています。			
		施業放棄林解消のべ面積	434ha	553	目録値 524	113.4%	568	108.8%	612	107.0%	656	700ha	まちづくり振興課調べ	森林環境保全への取り組みとして、施業放棄林解消活動推進事業、木の駅プロジェクトなどを実施し、施業放棄林の解消度をいける指標として、施業放棄林解消のべ面積を設定しています。				
					目録値 594		618		655									

基本構想			中期基本計画の指標一覧														
政策	基本施策	施策	指標名	現状値(H26)	H27	H28	H29		H30		H31		目標値(H32)	出展	算式・説明		
							値	達成度	値	達成度	値	達成度				値	達成度
自然・環境・産業が調和した持続可能なまちづくり	5	2	廃棄物の適正な処理	家庭ごみ排出量	1,793t	1,695	目標値 1,660 実績値 1,497	90.2%	1,625 1,401	86.2%	1,590 1,335	84.0%	1,555	1,519t	吉野三町クリーンセンター調べ	町長がごみの排出量抑制と再資源化に取り組むよう啓発し、家庭ごみの排出量を減らすことを目標として、指標設定しています。また、本市の人口減少の傾向を鑑み、一人あたりのごみ排出量も指標設定しています。	
				年間一人あたりのごみ排出量	223kg	217	目標値 217 実績値 198	91.2%	216 193	89.4%	215 189	87.9%	214	213kg	生活環境課調べ		
		3	低炭素社会の実現への取り組み	公共施設への新エネルギー導入数	2件	2	目標値 4 実績値 3	75.0%	4 3	75.0%	4 3	75.0%	4	5件	生活環境課調べ	町が率先して温室効果ガスの削減と排出量削減対策に取り組んでいくため、公共施設への新エネルギー導入数を指標設定しています。現状値は、吉野小学校太陽光発電、ペレットストーブの2件です。	
				廃食油の回収量(月平均)	650t	658	目標値 670 実績値 688	102.7%	680 583	85.7%	680 615	90.4%	690	700t	生活環境課調べ	家庭での廃食油を回収し、有効利用を進めるため、町民に対して広く啓発します。町民意識の高揚度合いを計る指標として、廃食油の回収量を設定しています。	
				BDF(B5)燃料使用量	5,4350 (現状値はB100燃料)	—	目標値 — 実績値 —	—	5,000 0	0.0%	7,000 0	0.0%	9,000	10,000t	生活環境課調べ	回収した廃食油を町内で活用し、循環型社会の構築を目指すため、BDF(B5)燃料使用量を指標設定しています。なお、現在は、B100燃料を使用してきたため、現状値はB100燃料使用量となっています。今後は、使用しやすいB5燃料の活用を促進します。	
				間伐実施のべ面積	392ha	518	目標値 590 実績値 664	112.5%	800 751	93.9%	1,000 926	92.6%	1,200	1,200ha	まちづくり振興課調べ (特定間伐促進計画)	林業の活性化を目的として、計画的に間伐を実施していくことが必要となることから、特定間伐等促進計画に基づき、指標及び目標設定を行っています。なお、目標値は、5年間の累積値としています。	
	1	農林漁業の振興	農林産物被害面積	432ha	352	目標値 340 実績値 318	93.5%	330 315	95.5%	310 232	74.8%	300	302ha	まちづくり振興課調べ (吉野町鳥獣被害防止計画)	本市の農業を振興するにあたって、鳥獣被害対策の重要度は高まっています。吉野町鳥獣被害防止計画に基づき、農林産物被害面積を指標設定しています。計画的に防護と駆除の両面から取り組んでいくこととしています。		
			認定農業者数	5事業者	5	目標値 6 実績値 6	100.0%	7 7	100.0%	7 7	100.0%	7	8事業者	まちづくり振興課調べ	農業従事者の高齢化や鳥獣被害による生産意欲の低下を背景に、農業従事者は減少しています。今後、農業従事者の確保に向け取り組みを進め、その進捗度合いを計る指標として、認定農業者数を設定しています。		
			小売業年間商品販売高	508,088万円	460,500	目標値 470,000 実績値 —	—	470,000 —	—	480,000 —	—	480,000	510,000万円	商業統計調査	商業振興を計る指標として、小売業年間商品販売高を設定しています。現状値は、平成19年に実施された商業統計調査結果を反映しています。目標値については、平成19年商業統計調査実績程度を目指すこととして設定しています。		
	2	商工業の振興	ふるさと納税報償品出荷高	11,630千円	24,857	目標値 35,000 実績値 38,405	109.7%	40,000 43,191	108.0%	45,000 41,629	92.5%	50,000	50,000千円	文化観光交流課調べ	商業振興のために本市で積極的に取り組んでいるふるさと納税の成果を計る指標として、ふるさと納税報償品出荷高を設定しています。今後、市民活動と連携し、実施し、寄付額100円を目指していることから、報償品出荷高の目標値を設定しています。		
			商工業新規創業者数	1件	2	目標値 2 実績値 3	150.0%	4 3	75.0%	6 4	66.7%	8	10件	文化観光交流課調べ	本市では、商工加入者数が減少傾向にあり、国、県、商工会、金融機関と連携し、創業支援策に取り組んでいくことから、その成果を計る指標として、商工業新規創業者数を設定しています。		
	3	木材関連産業の振興	木材・木製品出荷額	7,713,560千円	—	目標値 7,750,000 実績値 7,337,270	94.7%	7,800,000 7,337,270	94.1%	8,000,000 6,216,770	77.7%	8,250,000	8,500,000千円	工業統計調査⇒奈良県統計年鑑	木材関連産業振興を計る指標として、木材・木製品出荷額を設定しています。現状値は、平成21年〜平成25年の5年間の平均値を反映しています。平成25年の最終調査結果を反映し、5年間の平均値としています。目標値については、現状値の1割増を目指すこととして、設定しています。		
			割り箸生産量	杉1,470万膳	1,500	目標値 1,525 実績値 1,400	91.8%	1,550 1,325	85.5%	1,575 1,325	84.1%	1,600	杉1,600万膳	吉野製箸工業協同組合調べ	木材関連産業振興を計る指標として、割り箸生産量を設定しています。現状値及び目標値とも吉野製箸工業協同組合から提供された数値を反映しており、平成27年10月に策定した吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略と整合性を取っています。		
			割り箸生産量	桧21,000万膳	20,000	目標値 20,825 実績値 18,000	87.3%	21,250 16,000	75.3%	21,875 15,000	68.6%	22,500	桧22,500万膳	吉野製箸工業協同組合調べ	木材関連産業振興を計る指標として、割り箸生産量を設定しています。現状値及び目標値とも吉野製箸工業協同組合から提供された数値を反映しており、平成27年10月に策定した吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略と整合性を取っています。		
			木材・木製品製造業創業者数	0件	—	目標値 0 実績値 0	—	1 3	300.0%	0 1	100.0%	1	2件	文化観光交流課調べ	本市では、木材・木製品製造業創業者が減少傾向にあり、国、県、商工会、金融機関と連携し、創業支援策に取り組んでいくことから、その成果を計る指標として、木材・木製品製造業創業者数を設定しています。		
	7	1	魅力あふれる観光の振興	観光入り込み客数	1,145千人	1,044	目標値 1,150 実績値 1,097	95.4%	1,250 1,149	91.9%	1,350 1,065	78.9%	1,500	1,500千人	文化観光交流課調べ	観光振興を計る指標として、観光客入り込み客数を設定しています。戦略的な観光振興計画を立案し、インバウンド対策強化や広域連携を図ることにより、現状値から3割増を目指すこととして設定しています。	
				空き家バンク物件登録件数	32件	48	目標値 58 実績値 65	112.1%	75 84	112.0%	95 106	111.6%	115	92件	協働推進課調べ	積極的に移住者を受け入れていくため、移住希望者のニーズにあった住環境を提供できるような空き家バンク制度の充実を図っています。その充実度合いを計る指標として、空き家バンク物件登録件数を設定しています。	
		2	地域間交流と定住の促進	空き家バンクの成約件数に占める18歳未満の子どもを含む世帯の割合	21.4% (3/14)	0	目標値 30.0 実績値 16.7	55.7%	35 31	88.6%	40 33	82.5%	45	50.0% (15/30)	協働推進課調べ	人口減少、少子高齢化という課題に対応するため、子育て支援や学校教育の各施策と連携し、特に若い世代の移住定住を促進しています。若い世代の子育て世帯の移住定住状況を指標として、空き家バンクの成約件数に占める18歳未満の子どもを含む世帯の割合を設定しています。	
				移住者の起業支援制度の活用件数(のべ)	0件	0	目標値 1 実績値 0	0.0%	2 0	0.0%	3 1	33.3%	3	3件	協働推進課調べ	移住の条件として仕事の確保が課題となっていることから、起業支援施策と連携した移住促進策を進めています。その成果を計る指標として、移住者の起業支援制度の活用件数を設定しています。なお、目標値は、5年間のべ数としています。	
	8	1	地域防災力の向上	自主防災組織の訓練実施割合	31.25%	36	目標値 50 実績値 20	40.0%	65 20	30.8%	80 75	93.8%	90	100.0%	総務課調べ	各地域ごとに災害時の対応が異なることから、町内全ての自主防災組織における訓練実施割合を指標として設定しています。災害時の対応として地域毎の訓練が重要であることから、5年後の目標値を100%と設定しています。	
				町総合訓練の実施	0回	0	目標値 0 実績値 0	0.0%	0 0	0.0%	1 0	0.0%	0	1回以上	総務課調べ	大規模災害を想定し、防災体制の強化を図るため、消防・警察・事業所などの関係機関と連携した町総合訓練を実施することを目標としています。計画期間内に1回以上実施をします。	
				地区防災計画策定率	0.0%	0	目標値 33 実績値 33	100.0%	66 33	50.0%	100 33	33.0%	100	100.0%	総務課調べ	各地域ごとに災害時の対応が異なることから、町内全ての自主防災組織における地区防災計画策定率を指標として設定しています。地域ごとに防災資源や危険箇所などを把握することを狙いとし、5年後の目標値を100%に設定しています。	
		2	消防・救急体制の充実	年間出火件数	10件	8	目標値 0 実績値 6	0.0%	0 5	0.0%	0 7	0.0%	0	0件	0件	奈良県広域消防組合調べ	町民に向け火災予防の啓発を積極的に行った結果を計る指標として、年間出火件数を設定しています。積極的な啓発活動を奈良県広域消防組合と連携して行うことにより、0件を目標値としています。
				救急救命講習の受講者数(年間講習実施回数)	509人 (24回)	409	目標値 520 実績値 242	46.5%	560 501	89.5%	600 357	59.5%	660	720人 (36回)	奈良県広域消防組合 聞き取り結果 (対象：町民及び町内 事業所従業員)	地域ぐるみでの救急体制の充実を図ることを目的として、応急手当などの普及に努め、その結果を図る指標として、救急救命講習の受講者数を設定しています。	
消防技術や救命技術向上のための研修会への参加者数				6人	6	目標値 30 実績値 14	46.7%	45 13	28.9%	60 53	88.3%	80	100人	総務課調べ	消防団員の技術力向上を計る指標として、消防技術や救命技術向上のための研修会への参加者数を設定しています。積極的な参加を促進し、参加者数の増加目標を設定しています。		

基本構想		中期基本計画の指標一覧															
政策	基本施策	施策	指標名	現状値 (H26)	H27	H28		H29		H30		H31		目標値 (H32)	出展	算式・説明	
						値	達成度	値	達成度	値	達成度	値	達成度				
3	安全安心で快適なまちづくり	交通安全・防犯対策の推進	街頭交通安全指導	64回	44	目標値 50 実績値 44	88.0%	60 44	73.3%	70 40	57.1%	80	100回	交通安全協会・交通安全母の会 聞き取り結果	交通事故防止を図る観点から、街頭交通安全指導回数を指標として設定し、増加目標を設定しています。		
			交通安全事故件数(人身事故)	20件	18	目標値 20 実績値 15	133.3%	20 14	142.9%	20 11	55.0%	19	18件	吉野警察署聞き取り結果	街頭交通安全指導や犯罪防止に係る啓発活動を推進した結果を計る指標として、交通事故件数・人身事故・犯罪罪状回数等を設定しています。吉野警察署、交通安全協会、交通安全母の会等との連携により、現状値の1割減を目標値として設定しています。		
				刑法犯罪認知件数	51件	64	目標値 60 実績値 42	142.9%	60 35	171.4%	60 34	56.7%	50	45件	吉野警察署聞き取り結果		
		1	安全で快適な道路・河川の整備	橋梁長寿命化計画策定に係る橋梁調査率	35.3%	43.2	目標値 64.8 実績値 43.2	66.7%	64.8 62.8	96.9%	100.0 100.0	100.0	100.0	100.0%	100.0%	まちづくり振興課調べ	町内橋梁190橋のうち、調査が完了した橋梁の割合を指標として設定しています。今後5年間で町内全ての橋梁の調査を完了することを目標としています。
				長寿命化を図る橋梁数	54橋	54	目標値 54 実績値 54	100.0%	54 54	100.0%	54 54	100.0%	20.4	計画策定後に設定	まちづくり振興課調べ (橋梁長寿命化計画)	町内橋梁190橋の調査を完了し、そのうち整備が必要な橋梁を把握し、必要な橋梁整備を着実に推進するため、長寿命化を図る橋梁数と橋梁長寿命化計画に基づく整備率を指標として設定しています。目標値は、橋梁長寿命化計画策定後に設定することとしています。	
				橋梁長寿命化計画に基づく整備率	5.6%	7.4	目標値 9.3 実績値 7.4	79.6%	14.8 13.0	87.8%	14.8 13.0	87.8%	20.4	20	まちづくり振興課調べ (橋梁長寿命化計画)		
		2	安全で快適な上下水道の整備	上水道の有収率	88.0%	87	目標値 90 実績値 88	97.8%	90 87	96.7%	90 87	96.7%	90	90.0%	上下水道課調べ	上水道の有収率は、給水量を配水量で除した割合を指し、有収率が高い水準で維持することは、漏水等による流失、ロスが少ないと見え、より効率的な水道事業経営を行っていることにつながるから、上水道の有収率を指標として設定しています。	
				下水道水化率	74.0%	80	目標値 80 実績値 83	103.8%	80 85	106.3%	80 85	106.3%	80	80.0%	上下水道課調べ	下水道水化率は、公共下水道を使用可能な人のうち、実際に使用している人の割合を指します。下水道供用開始区域においては、公共下水道に接続する義務が発生します。公共下水道への接続を普及、啓発した結果を計る指標として、下水道水化率を設定しています。	
				合併浄化槽普及率	20.0%	22	目標値 25 実績値 20	80.0%	25 20.5	82.0%	25 24.1	96.4%	25	25.0%	上下水道課調べ	合併浄化槽普及率は、公共下水道区域外における合併浄化槽の普及率を指します。生活排水による河川汚濁を防ぐため、合併浄化槽の設置を推進しています。その結果を計る指標として、合併浄化槽普及率を設定しています。	
	4	安全で快適な居住環境の整備	利便性の高い公共交通システムの構築	町民一人あたりの利用回数	2.83回	2.77	目標値 2.80 実績値 3.15	112.5%	2.85 3.64	127.7%	2.90 3.70	127.6%	2.95	3.0回	協働推進課調べ	吉野町民基本台帳人口(10月調査)をスマートフォン・バス等の年間乗車人数で除した数値であり、公共交通への必要性、効率的な指標として設定しています。市民が必要とする公共交通サービスを効率的に提供するを指しています。	
			一般住宅の耐震診断、耐震改修の実施件数	耐震診断32件 耐震改修0件	0 0	0 0	0.0%	0 0	0.0%	0 0	0.0%	4	耐震計画策定後設定	まちづくり振興課調べ (耐震計画)	住宅・建築物の所有者等に対して耐震化についての知識等の普及と耐震化に取り組みやすい環境整備を推進した結果を計る指標として、一般住宅の耐震診断、耐震改修の実施件数を設定しています。目標値は、耐震計画策定後に設定することとしています。		
	5	地域特性を活かした土地利用の推進	町営住宅の入居率	78.0%	76	目標値 82 実績値 79	96.3%	83 79	95.2%	85 78	91.8%	86	87.0%	まちづくり振興課調べ	町営住宅の耐震化、バリアフリー化などを進めるとともに、老朽化した住宅の改修及び廃止を検討し、町営住宅入居率の向上を図ります。老朽施設の改修や廃止も検討し、入居率を向上させ、効率的な運営を行います。		
			農用地耕作利用率	88.0%	88	目標値 89 実績値 89	100.0%	89 89	100.0%	90 89	98.9%	90	91.0%	まちづくり振興課調べ (吉野町農業振興地域整備計画)	耕作放棄地の拡大や無秩序な転用を防止する観点から、農地の適正な利用を促進し、その結果として適正に農地が活用されているかを計る指標として、農用地耕作利用率を設定しています。なお、目標値は、吉野町農業振興地域整備計画に基づき、設定しています。		
	4	みんなで作る吉野町	10	住民参加と協働のまちづくりの推進	町民公益事業実施団体数	15団体	18	目標値 19 実績値 22	115.8%	24 30	125.0%	26 34	130.8%	28	30団体	協働推進課調べ	町民公益事業実施団体数は、町民公益事業に対する町の支援制度を活用した団体、または町受託団体を含みます。協働のまちづくりの進展度合いを計る指標として、町民公益事業実施団体数を設定しています。数値は、累積値です。
					地域自治協議会の設置数	0地域	0	目標値 1 実績値 1	100.0%	3 1	33.3%	5 4	80.0%	7	全地域	総務課調べ	吉野町まちづくり基本条例では、地域が抱える課題の解決と地域の活性化を目的として、概ね100人以上の地域自治協議会の設置を可能としています。町民主体の住民自治システムの確立を目指し、地域自治協議会の設置数を指標として設定し、全地域において組織化することを目標としています。また住民自治システムを推進した結果、協働のまちづくりの進展度合いを計る指標として、まちづくりの主体である町民満足度を設定しています。
協働のまちづくり推進に関する住民満足度					18.0%	-	目標値 - 実績値 -	-	1 -	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	町民意識調査結果	
2			住民参加と開かれた町政の推進	住民参加と開かれた町政への満足度	19.8%	-	目標値 30.0 実績値 -	-	30.0 -	-	30.0 -	-	30.0	30.0%	町民意識調査結果		
				情報公開の満足度	-	-	目標値 - 実績値 -	-	30.0 -	-	30.0 -	-	30.0	30.0%	町民意識調査結果	広報誌、ホームページ、SNS(フェイスブック、ツイッター等)、CVV、ポスターなどの多様な媒体を活用し、行政やまちづくり情報を発信した結果を計る指標として、住民参加と開かれた町政への満足度と情報公開の満足度を設定しています。	
				タウンミーティングへの参加者数	245人	265	目標値 400 実績値 289	72.3%	400 324	81.0%	450 344	76.4%	450	500人	総務課調べ	広報誌の充実と町民との関わり合いを計る指標として、行政やまちづくり情報の提供、及び地域課題の共有などを目的として開催するタウンミーティングへの参加者数を設定しています。	
				審議会・協議会等の公募委員の参画比率	5.2%	5	目標値 8 実績値 5	62.5%	15 5	33.3%	20 5	25.0%	25	30.0%	総務課調べ (吉野町要覧)	町政への住民参加を推進し、町政への関心度合いを計る指標として、吉野町要覧に掲載されている審議会・協議会等の公募委員の参画比率を設定しています。現状値は、吉野町要覧掲載19団体中1団体です。	
3			財政健全化と行財政改革の推進	将来負担比率	79.3%	100.2	目標値 100.0 実績値 103.3	103.3%	90.0 87.1	96.6%	80.0 98.7	123.4%	70.0	75.0%	財務課調べ	普通会計が将来負担すべき負債総額の標準財政規模に対する割合のことであり、350%を超えると早期健全化団体となります。	
				実質公債費比率	8.7%	7.9	目標値 8.5 実績値 6.8	80.0%	8.5 7.6	89.4%	8.5 8.0	94.1%	8.5	8.5%	財務課調べ	普通会計が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する割合のことであり、25%を超えると早期健全化団体となり、35%を超えると財政再生団体となります。	
				経常収支比率	98.2%	93.0	目標値 95.0 実績値 94.0	98.9%	95.0 96.9	102.0%	95.0 99.8	105.1%	95.0	95.0%	財務課調べ	経常的経費に充当された一般財源の額が、経常一般財源に占める割合のことであり、財政健全性の弾力性を測定する指標です。	
4	職員の人材育成	職域や職階、経験年数に応じた研修への職員参加率	40.0%	23.0	目標値 40.0 実績値 49.0	122.5%	45.0 59.0	131.1%	50.0 50.0	100.0%	60.0	70.0%	総務課調べ	総職員のうち、研修に参加した職員を指し、積極的な参加を促すとともに、参加しやすい環境・職場風土づくりを行い、職員の能力向上を図ります。職員の人材育成の進捗度合いを計る指標として設定しています。			
		職員提案型事業の実施	0件	0	目標値 2 実績値 0	0.0%	3 0	0.0%	3 0	0.0%	4	5件	総務課調べ	職員の能力向上を図った結果として、職員が各職務における専門性、プロ意識をもち、業務改善や新たな事業提案を行うことを目指し、職員提案型事業数を指標として設定しています。			

基本構想				後期基本計画の指標一覧														
政策	基本施策	推進	施策	指標名	現状値 (H26)	H27		H28		H29		H30		H31		目標値 (H32)	出展	算式・説明
								値	達成度	値	達成度	値	達成度	値	達成度			
				窓口対応満足度	—	—	目標値	—	—	80	—	80	—	80		80.0%	窓口アンケート調査結果	職員に求められる能力には、専門資格のほか、幅広い知識の習得が必要であるとともに接遇能力向上も必要です。接遇能力の向上に取り組み、適切な対応ができていないかを計る指標として、窓口対応満足度を設定しています。
			5	住民目線の行政経営とマネジメント体制の構築	50.0%	51.0	目標値	75.0	86.7%	75.0	77.7%	80.0	65.5%	80.0		100.0%	総合政策課調べ	各施策指標の進捗・達成度を評価し、80～100%達成している施策の割合を指します。本計画期間内で達成すべき、各施策指標であることから、目標値を100%に設定しています。
							実績値	65.0		58.3		52.4						